

# 経営戦略の策定に向けて

～熊本市交通局経営計画2020～



# 「熊本市交通事業運営審議会」について

# 「熊本市交通事業運営審議会」について

---

## 1 審議会での委員の役割

- 交通事業（市電）の運営について必要な事項の審議を行う。（運営要綱第2条）
- 今年度は、令和2年度（2020年度）以降に交通局が実施していく事業を取りまとめた経営戦略（※次項にて説明）に対してご意見を伺います。

## 2 スケジュール

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| 令和元年度   | 経営戦略（※）に対する意見           |
| 令和2年度以降 | 事業実施                    |
| 令和3年度以降 | 策定後の経営戦略の進捗管理（モニタリング）   |
| 令和6年度目途 | 経営戦略の中間見直しに対する意見（ローリング） |

# (※) 経営戦略とは何か？

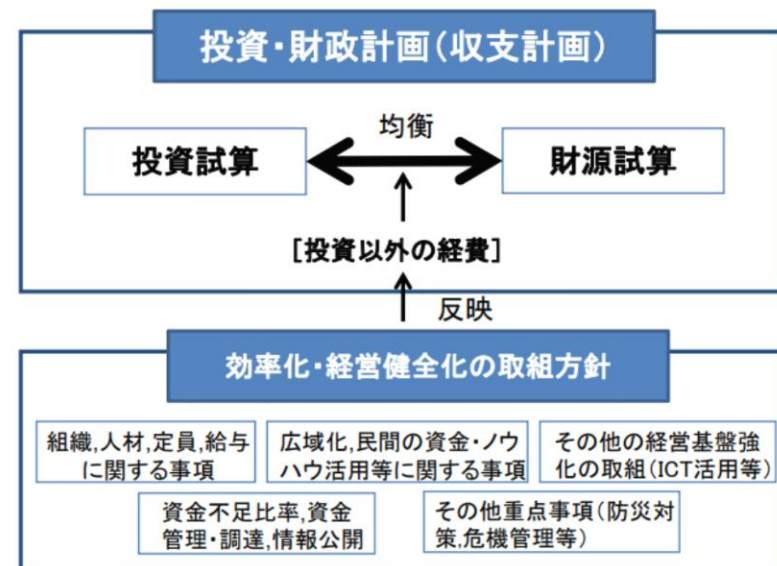
## 公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画 (出典：総務省経営戦略の概要)

※「公営企業の経営に当たっての留意事項について」(平成26年8月29日付け総財公第107号、総財営第73号、総財準第83号、総務省自治財政局公営企業課長、同公営企業経営室長、同準公営企業室長通知。)で、  
**平成32年度までに全公営企業に対し策定要請。**

### 経営戦略の定義 (出典：総務省 経営戦略策定ガイドライン)

- (1) 企業及び地域の現状と、これらの将来見通しを踏まえたものであること
- (2) 計画期間が 10 年以上となっていること
- (3) 計画期間内に収支均衡していること  
(収支均衡していない場合でも、収支ギャップの解消に向けた取組の方向性や検討体制・スケジュールが記載されていること)
- (4) 効率化・経営健全化のための取組方針が示されていること
- (5) 進捗管理や見直し等の経営戦略の事後検証、更新等に関する考え方が記載されていること
- (6) 住民・議会に公開されていること

### 経営戦略[イメージ]



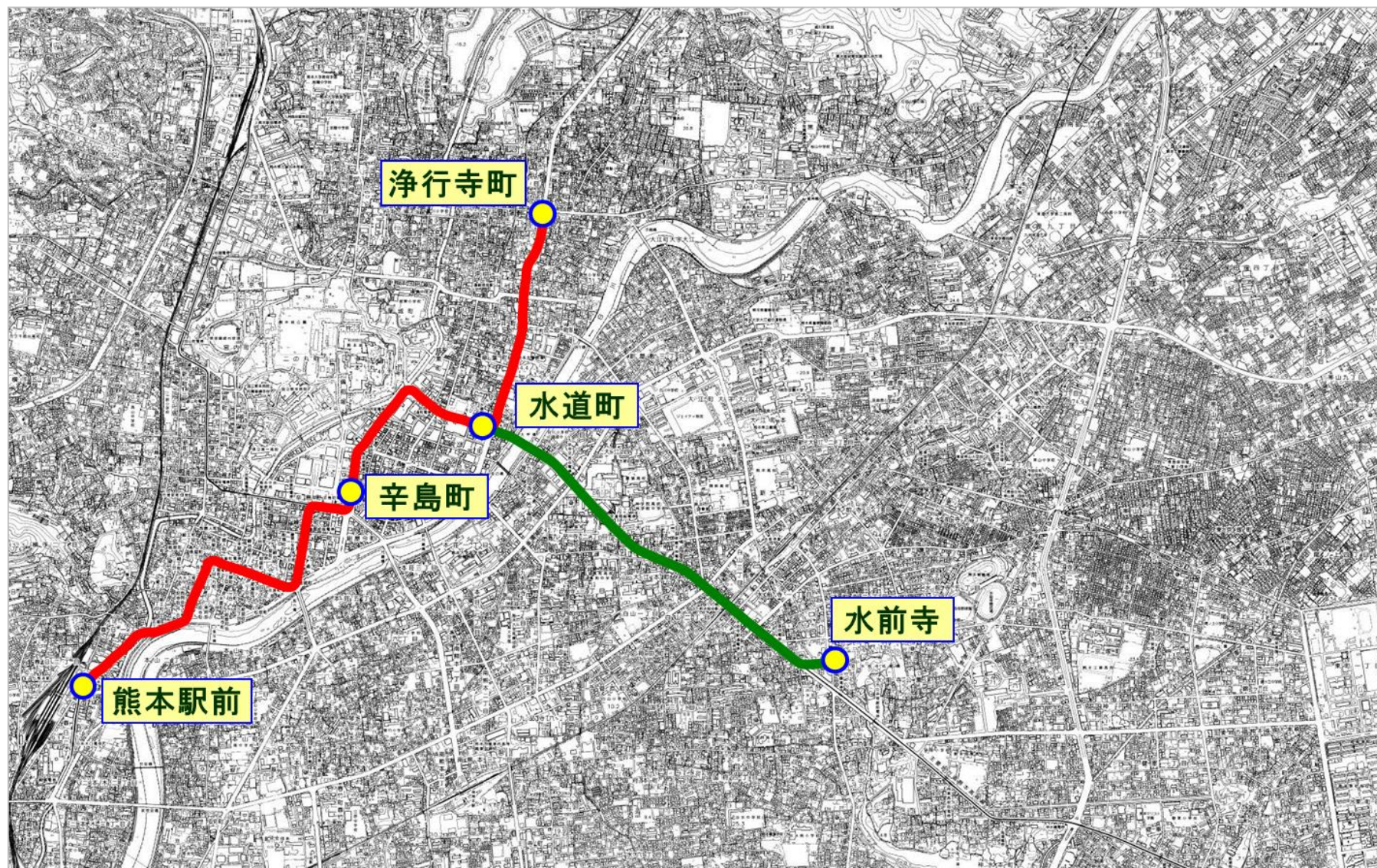
# 市電の沿革

# 市電の沿革

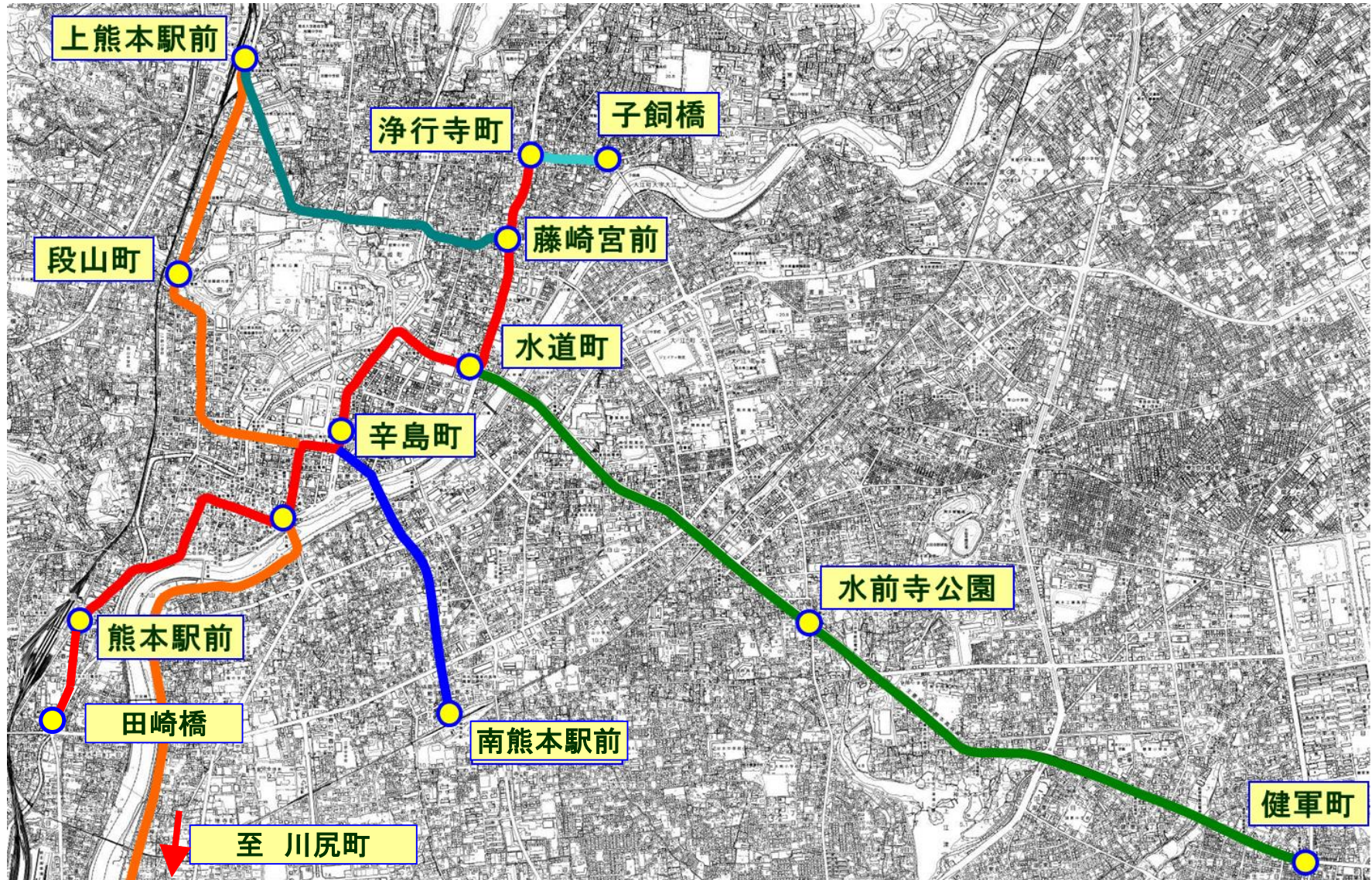
## 1 市電の沿革

| 和暦               | 事項                                                                                                                                                                                                                                |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大正13年 8月 1日      | 市電開業<br>幹線（熊本駅前～浄行寺町 4.7 k m）<br>水前寺線（水道町～水前寺 2.2 k m）                                                                                                                                                                            |
| 昭和初期から昭和30年代にかけて | 路線を延伸<br>黒髪線（浄行寺町～子飼町 0.5 k m）<br>春竹線（辛島町～春竹駅前 1.7 k m）※春竹駅は現在のＪＲ南熊本駅<br>上熊本線（辛島町～段山町 1.4 k m 段山町～上熊本駅前 1.3 k m）<br>健軍線（水前寺～健軍町 3.3 k m）<br>川尻線買収（河原町～川尻 7.5 k m）<br>坪井線（藤崎宮前～上熊本駅前 2.1 k m）<br>田崎線（熊本駅前～田崎橋 0.6 k m）※最大路線長25 k m |
| 昭和40年 2月 21日     | 川尻線廃止（河原町～川尻町 7.5 k m）                                                                                                                                                                                                            |
| 昭和45年 5月 1日      | 坪井線（藤崎宮前～上熊本駅前）廃止 2.1 k m<br>春竹線（辛島町～南熊本駅前）廃止 1.7 k m                                                                                                                                                                             |
| 昭和47年 3月 1日      | 幹線の一部及び黒髪線（水道町～子飼橋）廃止 1.6 k m ※路線長12.1 k mになる                                                                                                                                                                                     |
| 昭和53年 8月 2日      | 全国の路面電車で初めて冷房車運行開始（2両）                                                                                                                                                                                                            |
| 昭和54年 3月16日      | 2号系統存続を議決 ※現在のＡ系統                                                                                                                                                                                                                 |
| 昭和54年12月14日      | 3号系統存続を議決 ※現在のＢ系統                                                                                                                                                                                                                 |
| 昭和57年 8月 2日      | 全国で初めてＶＶＶＦインバーター方式電車運行開始（8200形）                                                                                                                                                                                                   |
| 平成 9年 8月 2日      | 全国で初めての超低床電車導入（9700形）                                                                                                                                                                                                             |
| 平成14年 9年30日      | 上熊本電車車両基地の完成                                                                                                                                                                                                                      |
| 平成26年 3月28日      | 全国相互利用ＩＣカード「でんでん二モカ」の導入                                                                                                                                                                                                           |
| 平成29年 3月21日      | 市電口ケーションシステム「熊本市電ナビ」の運用開始                                                                                                                                                                                                         |
| 平成29年 3月27日      | 5014号車復活運行（Ｈ21年4月以来）                                                                                                                                                                                                              |

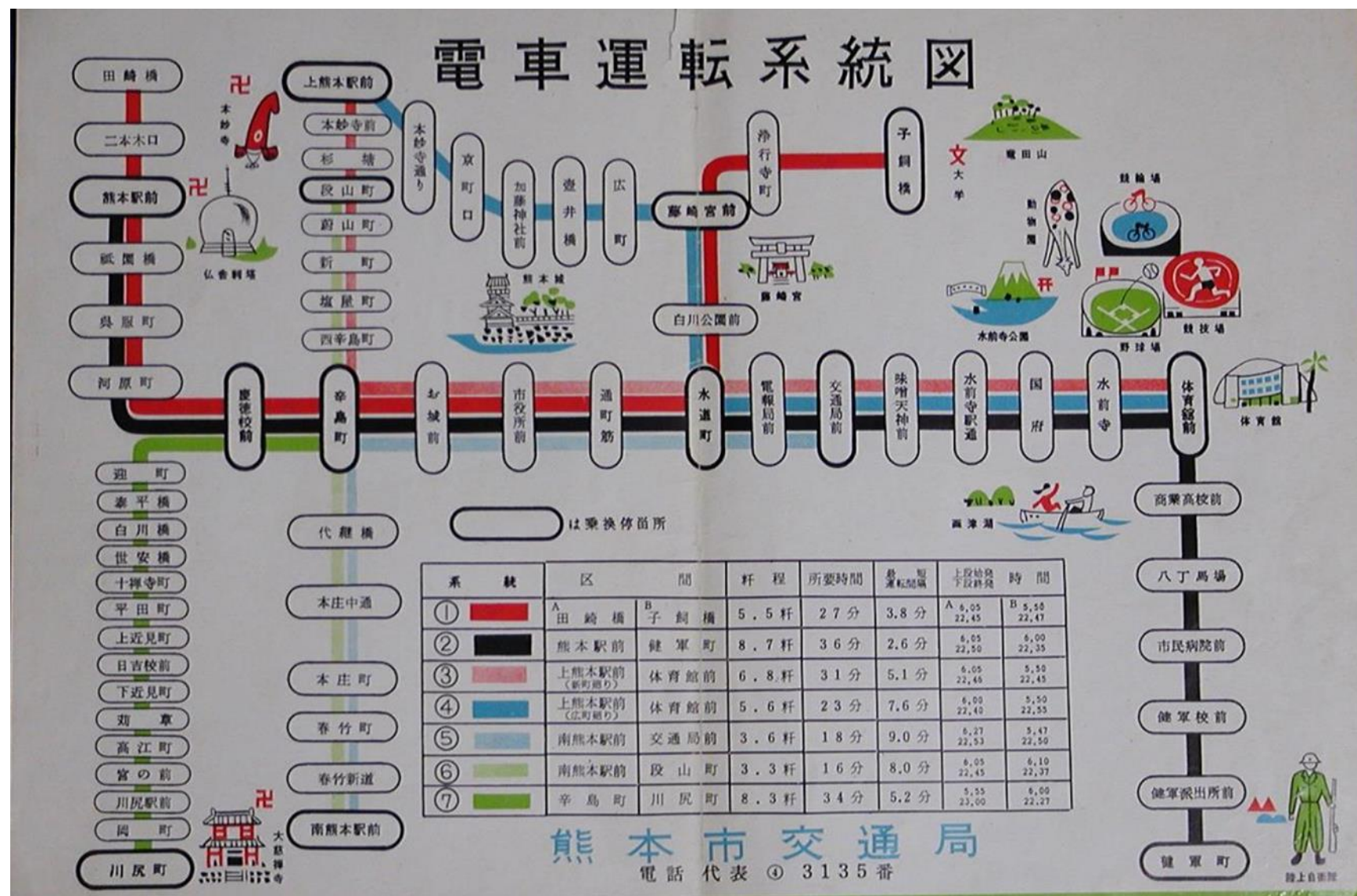
## 2 大正13年（1924年）8月1日、市電開業（運行系統2系統、路線長6.5 k m）



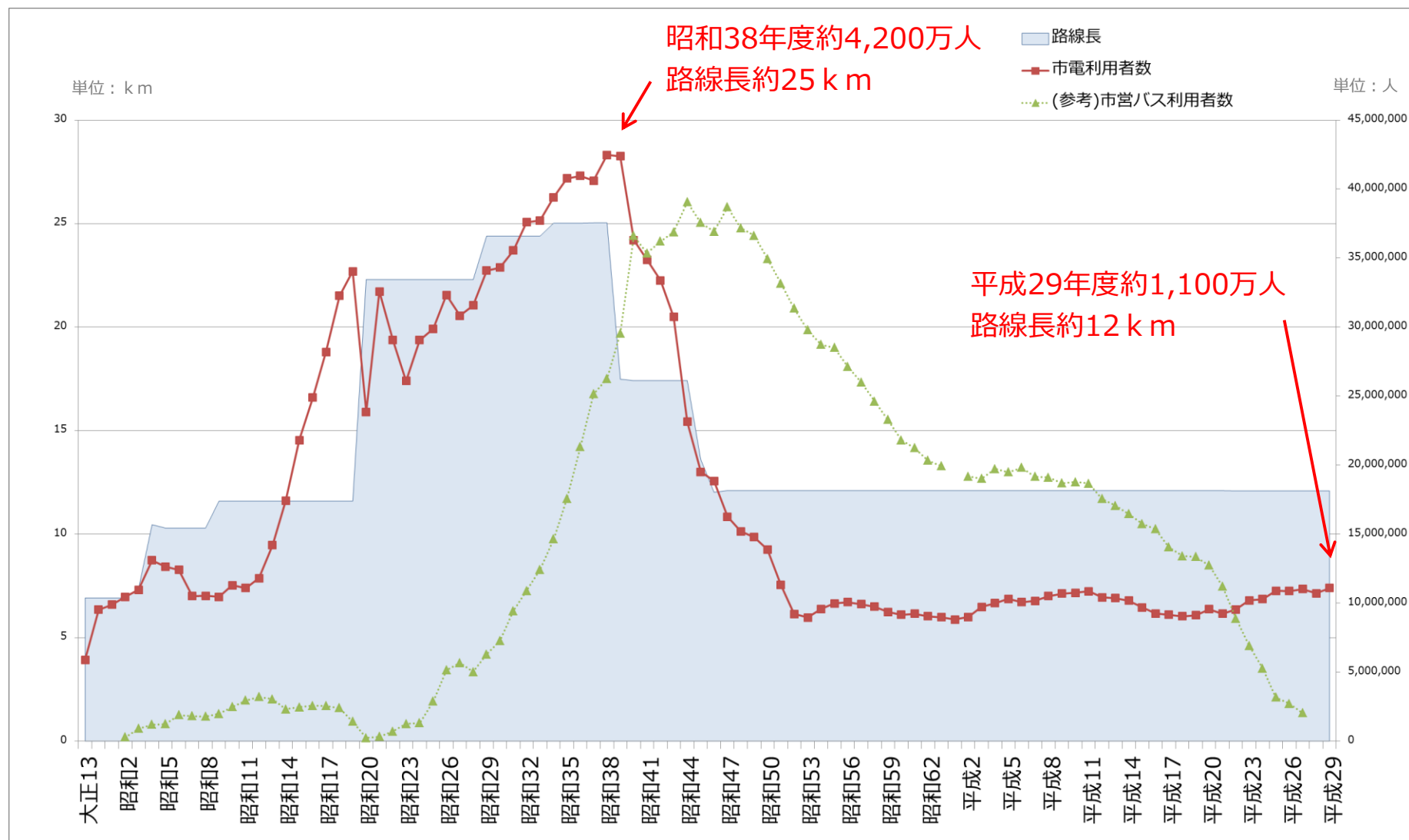
## 3 昭和34年（1959年）の市電最盛期の路線網（運行系統7系統、路線長25.0 k m）



## 4 昭和34年（1959年）の市電最盛期の路線図

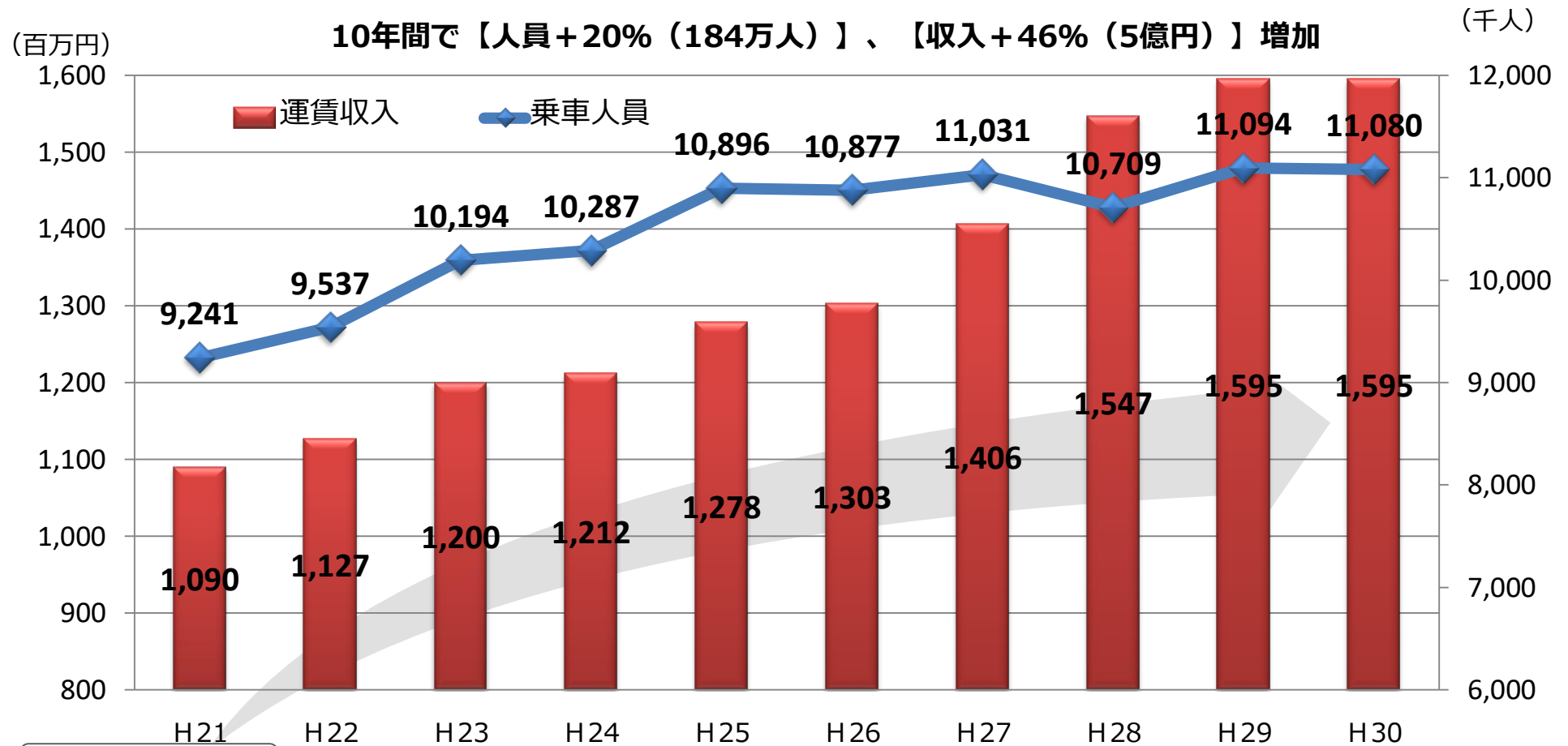


## 5 開業から現在までの利用者数と路線長の推移



# 乗車人員の推移と これまでの主な取り組み

# 乗車人員の推移



年度トピック

H21：健軍町電停バリアフリー化

H22：熊本駅前～田崎橋サイド化による熊本駅との結節強化

H22：九州新幹線全線開業

H22：路面電車優先システム（熊本駅～辛島、上熊本駅～辛島）

H22：電停ナンバリング、運行系統名称変更及び色分け

H23：新水前寺駅前電停とJR新水前寺駅との結節共用開始

H24：九品寺交差点前、市立体育館前電停バリアフリー化

H25：ICカード導入（3月28日）

H26：COCORO運行開始、交通局前、市役所前電停バリアフリー化

H27：運賃改定（150円→170円）2月1日から

H28：熊本市電ナビ運用開始、5000形車両復活運行

※熊本地震発生

H29：熊本市電ナビのモニターを主要8電停へ設置

H30：車内行先等表示器の多言語化

# これまでの主な取り組み

## 1 V V V F インバータ電車の導入（S 57年度～）



日本初

V V V F インバータ電車とは

- ・制動エネルギーを電力として回生（架線への電力還元）し再利用する省エネルギーな電車。
- ・VVVFインバータ方式の主制御装置を搭載した電車は、直流電気を交流電気に変換し、電車の加速力と速度に応じて電圧や周波数を適切に変化させながらモーターを動かすことで、滑らかな発進・停止や加減速を実現できる。

※VVVF : Variable Voltage  
Variable Frequencyの頭文字。  
「可変電圧・可変周波数」の意味。

鉄道・軌道で、熊本市電が昭和57年（1982年）に日本で初めて導入。

現在、18編成がV V V F インバータを搭載した、省エネルギー車両になっている。

# これまでの主な取り組み

## 2 超低床電車の導入（H9年度～）



### 導入状況

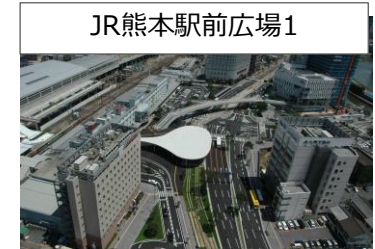
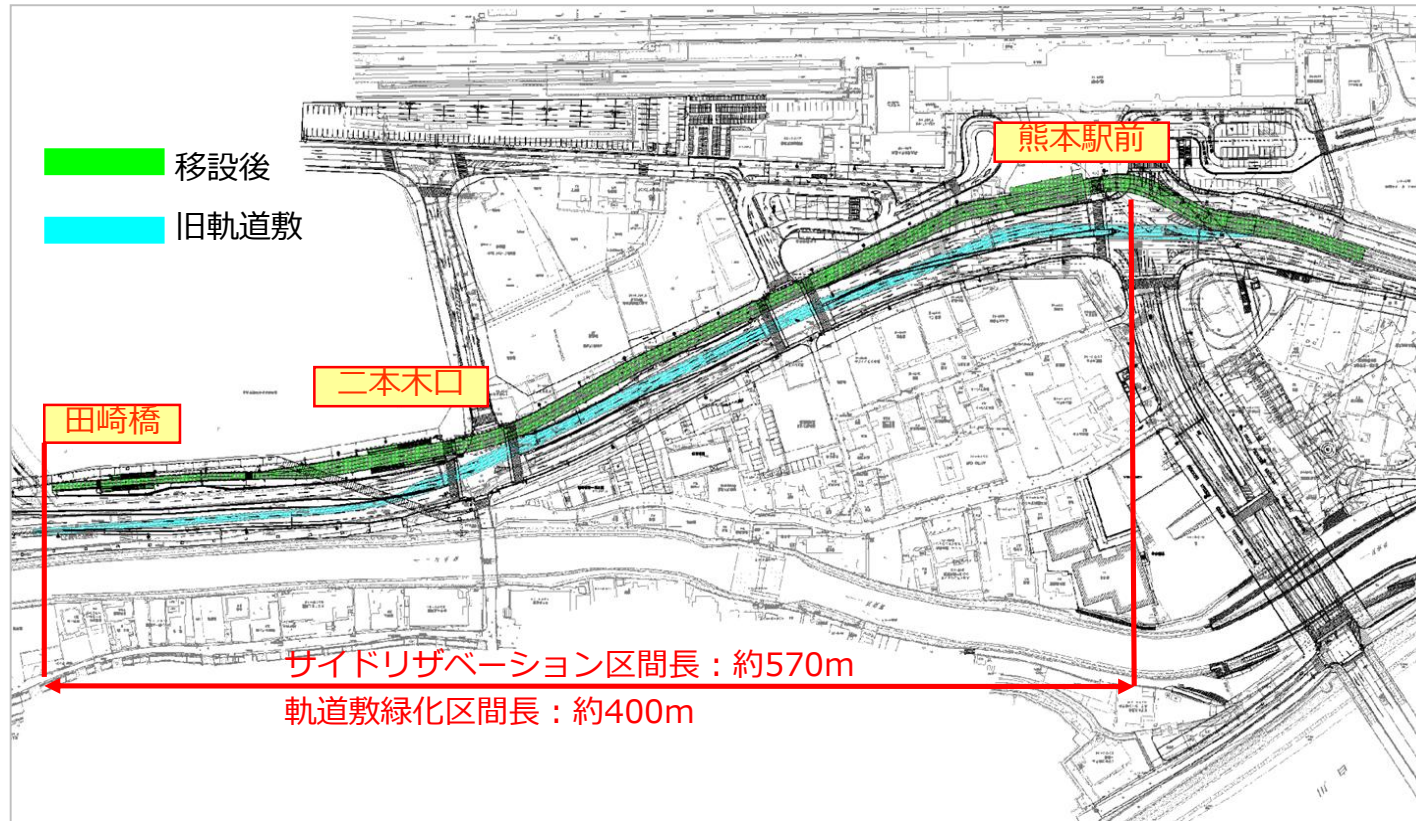
| 車両番号           | 導入日      |
|----------------|----------|
| 9701号車         | H9.8.2   |
| 9702号車、9703号車  | H11.3.31 |
| 9704号車、9705号車  | H13.3.6  |
| 0801号車、0802号車  | H24.4.1  |
| 0803号車（COCORO） | H26.10.3 |



# これまでの主な取り組み

## 3 軌道のサイドリザベーション化（H22年度実施）

県道熊本高森線の市電軌道の移設工事にあわせ、軌道敷を歩道側に敷設。



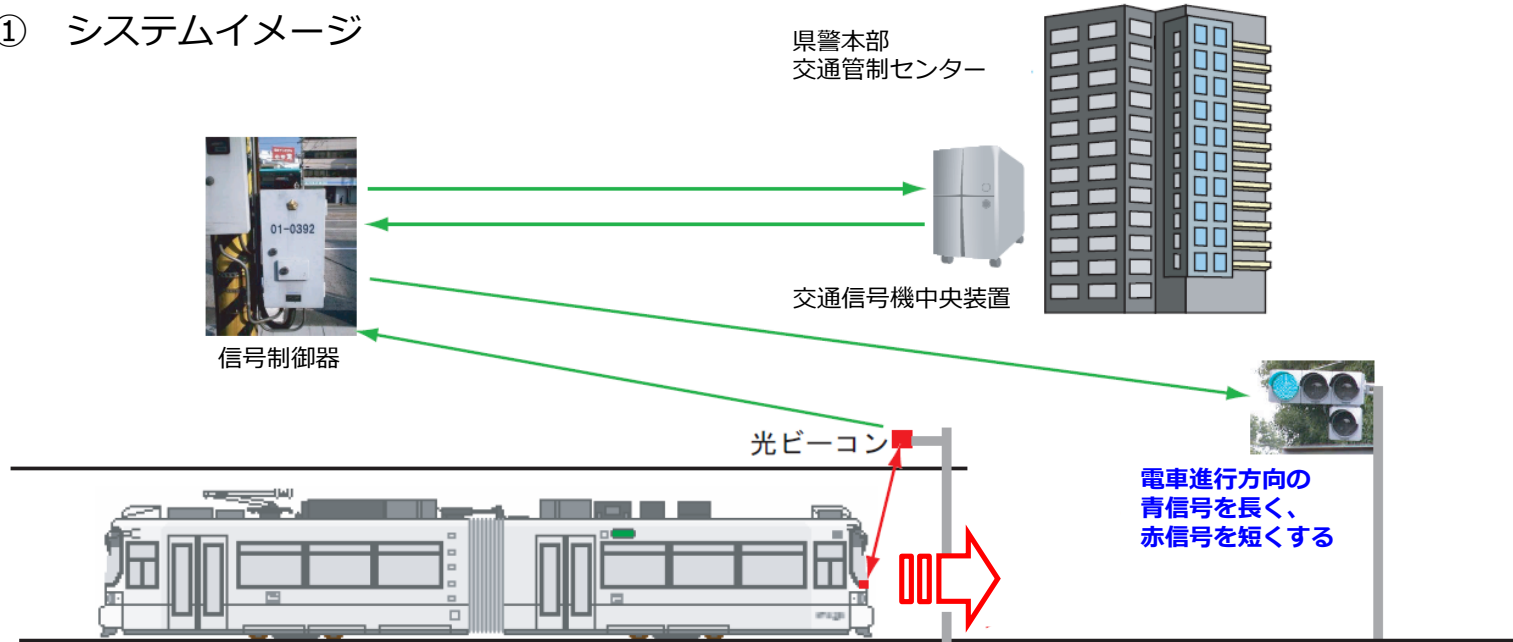
- ・電停を J R 熊本駅側に移設したことで、J R との乗り継ぎ利便性が向上
- ・新幹線の開業や合同庁舎の移転等もあり、熊本駅前電停の利用者数が大幅に増加（市電乗降調査結果）

**H22年度5,162人／日 ⇒ H29年度7,203人／日（約1.4倍）に増加**

# これまでの主な取り組み

## 4 路面電車優先システム導入（H22年度実施）

### ① システムイメージ



### ② 導入区間

熊本駅前 ～ 辛島町間

上熊本駅前 ～ 辛島町間

### ③ 導入効果

熊本駅前 ～ 辛島町 : 所要時間11分 → **約1分の短縮**

上熊本駅前 ～ 辛島町 : 所要時間14分 → **約2分の短縮**

# これまでの主な取り組み

## 5 電停の改良（H22年度～）

- 熊本市が策定した「電停改良計画」に基づき電停のバリアフリー化等を行っており、現在 **35電停のうち11電停が整備済である。**

### 【整備済みの電停】

**田崎橋、二本木口、熊本駅前、熊本城・市役所前、九品寺交差点、交通局前、新水前寺駅前、健軍町（上り）、上熊本駅前、洗馬橋、河原町、通町筋（上り）**

### 【整備中の電停】

通町筋（下り）、辛島町、動植物園入り口

改良前の九品寺交差点電停



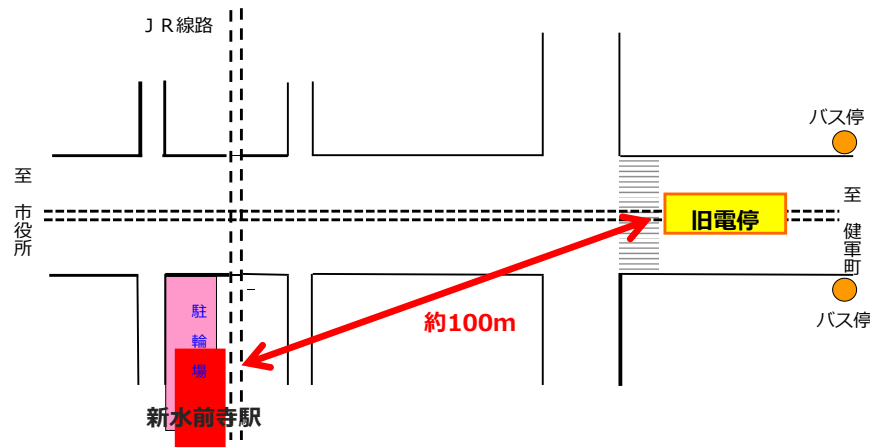
改良後の九品寺交差点電停



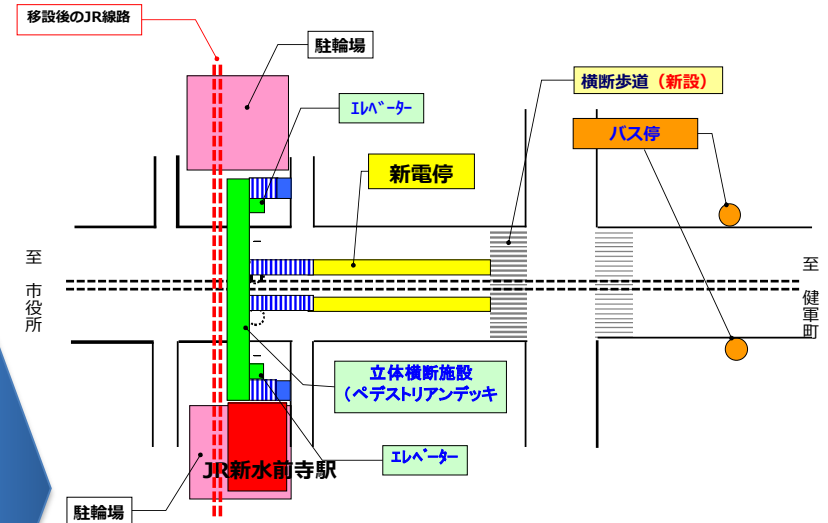
# これまでの主な取り組み

## 6 JR新水前寺駅と新水前寺駅前電停との結節（平成23年度実施）

事業開始前



事業完了後



新水前寺駅前電停の利用者数が大幅に増加（市電乗降調査結果）

**H22年度2,960人／日 ⇒ H29年度4,737人／日（約1.6倍）に増加**

# これまでの主な取り組み

## 7 電停のナンバリングと運行系統名称、電停名称の変更（H23年度実施）



### 【電停名称の変更】

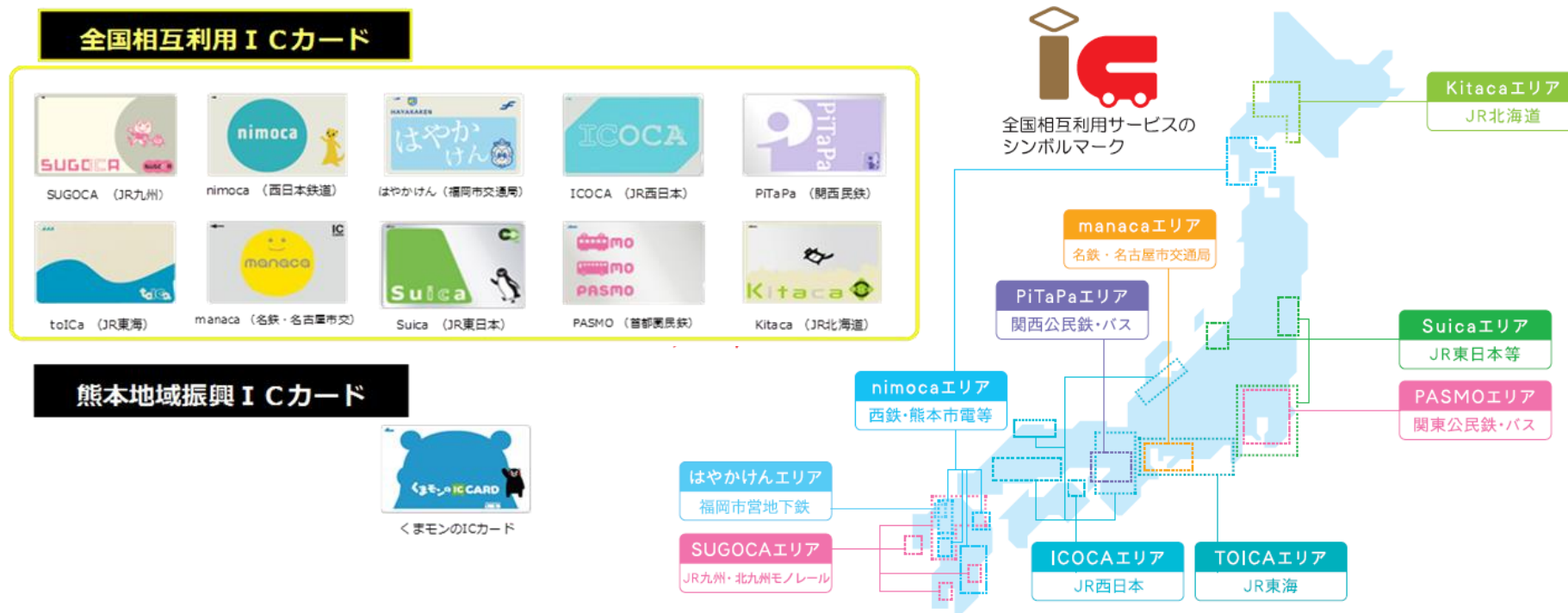
- 熊本城前 ⇒ 花畑町
- 市役所前 ⇒ 熊本城・市役所前
- 水前寺駅通 ⇒ 新水前寺駅前
- 神水橋 ⇒ 神水・市民病院前 (※)
- 動植物園前 ⇒ 動植物園入口
- 本妙寺前 ⇒ 本妙寺入口

※ R1.10より、神水・市民病院前→神水交差点 上熊本駅前→上熊本へ変更

# これまでの主な取り組み

## 8 全国相互利用 I Cカード「でんでんnimoca」の導入（H25～26年度実施）

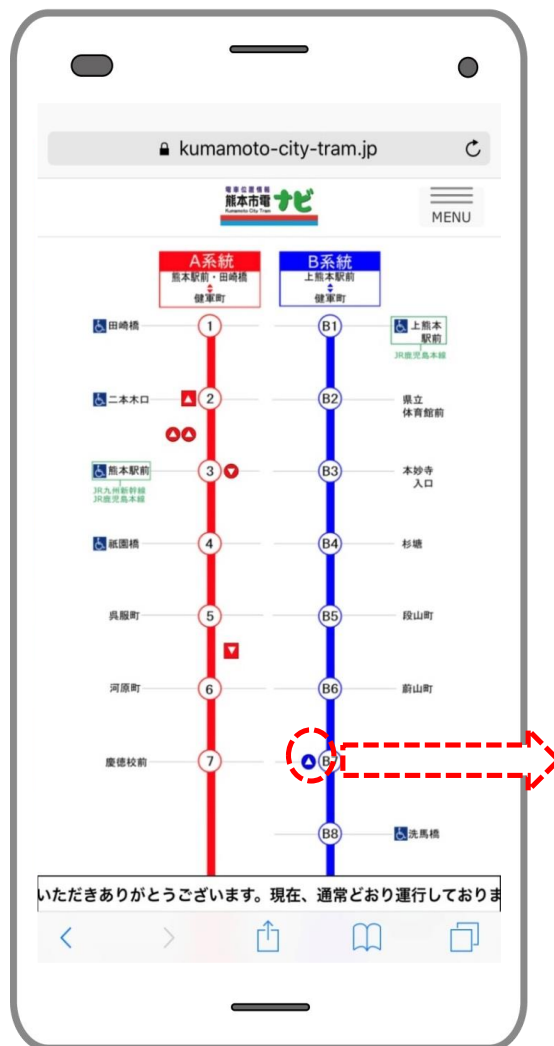
- 平成26年3月28日より市電運賃の S F 決済処理運用開始
- 平成26年10月1日より I C 定期券運用開始
- 平成27年3月26日より I C 定期券継続機運用開始
- 平成28年8月3日よりくまモンの I C カードで S F 決済処理運用開始



# これまでの主な取り組み

## 9 市電ロケーションシステム「熊本市電ナビ」の導入（H28～29年度実施）

スマートフォン画面のイメージ  
(4ヶ国語対応)



### システム概要

市電の現在位置情報をGPS装置により取得し、電停案内モニターやパソコン、携帯端末に4ヶ国語【日本語・英語・中国語（簡体・繁体）・韓国語】で市電の運行情報を提供。

この他、災害や事故による運行の影響についてもリアルタイムに情報を提供。

### 【凡例】



系統、車両タイプ毎にアイコンの色、矢印の形状を変えて、色の区別が困難な方に配慮。

電停案内モニター  
(4ヶ国語対応)



### 設置電停（8電停）

|          |         |
|----------|---------|
| 熊本駅前（下り） | 辛島町     |
| 熊本城・市役所前 | 通町筋     |
| 水道町      | 交通局前    |
| 新水前寺駅前   | 健軍町（上り） |

# これまでの主な取り組み

## 10 5014号車の復活運行（平成28年度実施）



西鉄筑紫工場で整備



平成29年3月より運行再開

昭和32年（1957年）製造で昭和53年（1978年）に西日本鉄道株式会社から購入した連接車。  
乗車定員は130人でありワンマン電車（定員約70人）の2倍近くあることから、朝夕のラッシュ時やイベント時などに運行。

# これまでの主な取り組み

## 11 液晶ビジョンの導入（H30年度実施）

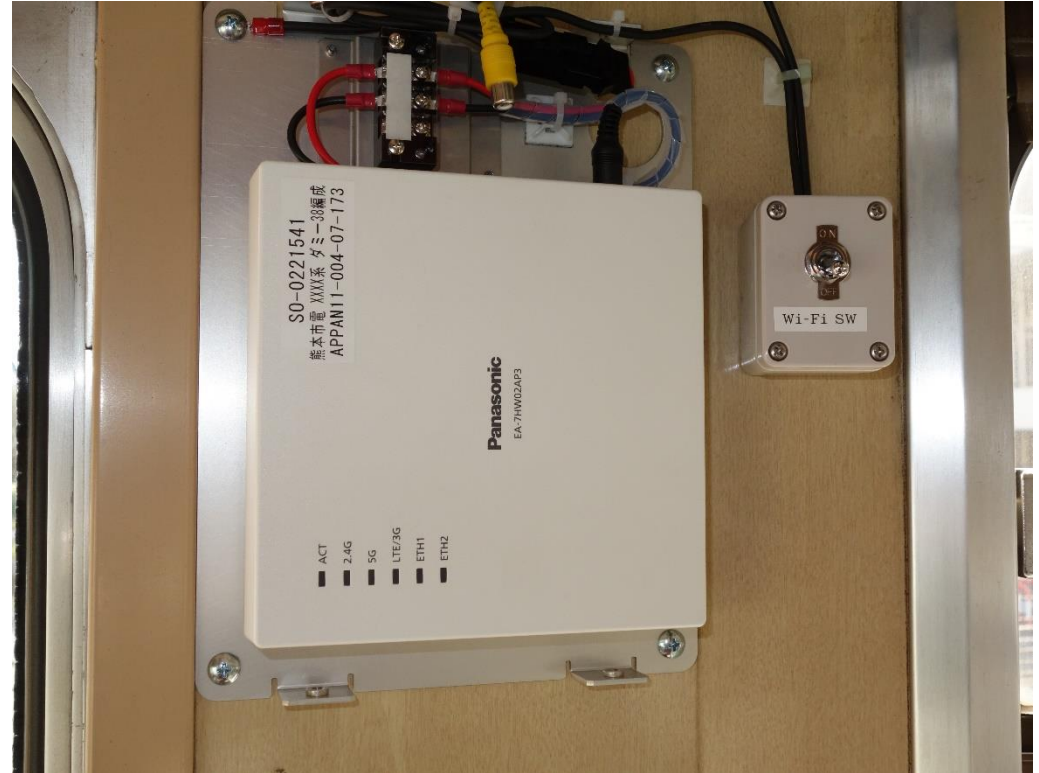


- 2か国語（日・英）での案内
- 運賃はパネルにて表示



- 4か国語（日・英・韓・中）での案内。
- 運賃や乗り換え案内  
など液晶表示

## 12 車内フリーWi-Fiの導入（今年度（2019年度）実施）



- 熊本市を訪れた観光客のために市電車内利用できるフリーWi-Fiを導入。（市（経済観光局）の事業として実施）

# これまでの主な取り組み

## 13 翻訳機（ポケットーク）の導入（今年度（2019年度）実施）



- 2019女子ハンドボール世界選手権大会やラグビーワールドカップなど、今後さらなる増加が見込まれる訪日外国人の利便性向上を図るため、車掌にポケットークを配備。

# 市電の現状

# 交通局の現状（業務量・職員）

## ①業務量・路線図

| 項目       |      | H30年度    | 備考                     |
|----------|------|----------|------------------------|
| 営業日数     |      | 365日     |                        |
| 営業キロ     |      | 12.1キロ   | A系統：9.2キロ<br>B系統：9.4キロ |
| 電停数      |      | 35カ所     |                        |
| 表定速度     |      | 11.5km/h |                        |
| 車両数      | ワンマン | 36編成     |                        |
|          | 連 接  | 1 編成     | 2両連接                   |
|          | 低 床  | 8編成      | 2両連接                   |
| 延べ走行キロ   |      | 177万キロ   |                        |
| 延べ使用車両   |      | 13,991両  |                        |
| 年間利用者    |      | 1,108万人  |                        |
| 年間運賃収入   |      | 16億円     |                        |
| 1日<br>平均 | 使用車両 | 38.3両    | ※33編成程度                |
|          | 利用者数 | 30,357人  |                        |



## ②職員数

| 項目                          |     | H31年度 | 備考       |
|-----------------------------|-----|-------|----------|
| 職員<br>H31.4.1<br>※管理者<br>含む | 事務職 | 21人   |          |
|                             | 技術職 | 12人   |          |
|                             | 技工職 | 17人   |          |
|                             | 運輸職 | 27人   | うち運転士7人  |
|                             | 小 計 | 77人   |          |
| 再任用                         |     | 18人   | うち運転士10人 |

| 項目            |      | H31年度 | 備考  |
|---------------|------|-------|-----|
| 嘱託<br>H31.4.1 | 運転士  | 74人   |     |
|               | 車 掌  | 11人   | トクダ |
|               | 安全指導 | 1人    |     |
|               | 事 務  | 6人    |     |
|               | 小 計  | 92人   |     |

| 合 計 |      |          |
|-----|------|----------|
| 職 員 | 77人  | うち運転士7人  |
| 再任用 | 18人  | うち運転士10人 |
| 嘱 託 | 92人  | うち運転士74人 |
| 合 計 | 187人 | うち運転士91人 |

※運転士の非正規率 81.3%

# 交通局の現状（ダイヤ）

## ③運行ダイヤ（片道）

| H30年運行本数  | 平日   | 土曜   | 日・祝  | 備考（全日平均）            |
|-----------|------|------|------|---------------------|
| A（健軍～田崎）  | 144本 | 152本 | 153本 | ラッシュ時3分間隔 平均7.0分間隔  |
| B（健軍～上熊本） | 80本  | 89本  | 88本  | ラッシュ時6分間隔 平均11.8分間隔 |
| 合 計       | 224本 | 241本 | 241本 | <b>平均4.6分間隔</b>     |

（参考：健軍平日ダイヤ 平成31年3月31日現在）

| 時間  | A系統（熊本駅前・田崎橋行）                                  | 本数  | 間隔      | B系統（上熊本駅前行）                     | 本数 | 間隔      | 合計本数 | 間隔平均  |
|-----|-------------------------------------------------|-----|---------|---------------------------------|----|---------|------|-------|
| 6時  | 20 30 43 49                                     | 4   | 6分～10分  | 37 55                           | 2  | 18分     | 6    | 6.7分  |
| 7時  | 00 <b>05</b> 13 17熊 <b>23</b> 26 32 35 41 47 56 | 11  | 3分～9分   | 09 20 29 38 <b>44</b> 53 59     | 7  | 6分～11分  | 18   | 3.3分  |
| 8時  | 03 06 <b>13</b> 17 25 30 38 43 51 <b>56</b>     | 10  | 3分～8分   | 09 <b>21</b> 34 47              | 4  | 12分～13分 | 14   | 4.3分  |
| 9時  | 04 12熊 <b>16</b> 22交 25 32 39 45交 48 53         | 10  | 3分～8分   | 00 08 20 29 35 <b>42</b> 57     | 7  | 6分～13分  | 17   | 3.5分  |
| 10時 | <b>01</b> 09 15 24 30 39 <b>45</b> 54           | 8   | 6分～9分   | 05 <b>20</b> 35 50              | 4  | 15分     | 12   | 5.0分  |
| 11時 | 00 <b>09</b> 11交 19 26 34 41 <b>49</b> 56       | 9   | 2分～9分   | 05 15 <b>30</b> 45              | 4  | 10分～15分 | 13   | 4.6分  |
| 12時 | 04 11 19 26 <b>34</b> 41 49 <b>56</b>           | 8   | 7分～8分   | 00 <b>15</b> 30 45              | 4  | 15分     | 12   | 5.0分  |
| 13時 | 05 13 20 28 <b>35</b> 43 50 58                  | 8   | 7分～8分   | 01 09 <b>24</b> 39 54           | 5  | 8分～15分  | 13   | 4.6分  |
| 14時 | 05 13 <b>20</b> 28 35 <b>45</b> 51 熊59          | 8   | 6分～10分  | <b>09</b> 24 40 55              | 4  | 15分～16分 | 12   | 5.0分  |
| 15時 | 08 14 <b>23</b> 29 38 44 53 59                  | 8   | 6分～9分   | 03 18 <b>33</b> 49              | 4  | 15分～16分 | 12   | 5.0分  |
| 16時 | <b>07</b> 15 23 28 36 <b>41</b> 48 53           | 8   | 5分～8分   | 03 11 <b>19</b> 32 45 57        | 6  | 8分～13分  | 14   | 4.3分  |
| 17時 | 01 06 <b>14</b> 18 25 29 36 44 49 57            | 10  | 4分～8分   | 10 22 32 <b>40</b> 53           | 5  | 7分～12分  | 15   | 4.0分  |
| 18時 | <b>02</b> 10 14 22 26 33 41 48 56               | 9   | 4分～8分   | 06 18 <b>29 37</b> 45 52        | 6  | 7分～12分  | 15   | 4.0分  |
| 19時 | 04 11交 14 18 27 36 44 50 <b>57</b> 交            | 9   | 3分～9分   | 00 <b>08</b> 23 32 <b>40</b> 54 | 6  | 8分～15分  | 15   | 4.0分  |
| 20時 | 00 06 17 23 33 40 51                            | 7   | 6分～11分  | 11 28 45 57                     | 4  | 12分～17分 | 11   | 5.5分  |
| 21時 | 03 11 24 27交 36 49                              | 6   | 3分～13分  | 18 31 42 56                     | 4  | 11分～14分 | 10   | 6.0分  |
| 22時 | 03 17 29 43交 58交                                | 5   | 12分～15分 | 10 23 37 50                     | 4  | 13分～14分 | 9    | 6.7分  |
| 23時 | 11交 22交 36交 50交                                 | 4   | 11分～14分 | —                               | —  | —       | 4    | 15.0分 |
| 24時 | 03交 09交                                         | 2   | 6分      | —                               | —  | —       | 2    | 4.5分  |
| 合計  | 運行時間総数：17時間49分（1,069分）                          | 144 | 7.4分    | 運行時間総数：16時間13分（973分）            | 80 | 12.2分   | 224  | 4.8分  |

※赤字…低床電車 熊…熊本駅前止 交…交通局前止

# 交通局の現状（局舎等の状況）

| 建物名         | 竣工年度 | 築年数<br>(令和元年度時点) | 建築費<br>※関連含む | 延床面積                   | 構 造            | 階 数  | 法定<br>耐用年数 |
|-------------|------|------------------|--------------|------------------------|----------------|------|------------|
| ① 大江局舎 ▼    | H19  | 12年              | 2.6億円        | 1631.13 m <sup>2</sup> | 鉄骨造            | 地上3階 | 38年        |
| ② 上熊本車両工場 ▼ | H14  | 17年              | 5.7億円        | 2697.22 m <sup>2</sup> | 鉄骨造<br>(一部RC造) | 地上2階 | 31年        |
| ③ 上熊本営業所 ▼  | H14  | 17年              | 0.3億円        | 207.04 m <sup>2</sup>  | 軽量鉄骨造          | 地上2階 | 30年        |
| ④ 上熊本詰所 ▼   | H18  | 13年              | 0.5億円        | 497.02 m <sup>2</sup>  | 鉄骨造            | 地上3階 | 31年        |

## 大江局舎周辺



## 上熊本周辺（上熊本車両工場・上熊本営業所・上熊本詰所）



## ① 大江局舎(大江5丁目1-40)



## ② 上熊本車両工場(上熊本2丁目18-8)



## ③ 上熊本営業所(上熊本2丁目18-8)



## ④ 上熊本詰所(上熊本3丁目15-61)



# 交通局の現状（車両）

## ④車両の状況

平成30年3月31日時点

| 車両種別 | 型 式         | 編成   | 車両  | 1編成定員   | 全定員    | 1編成<br>使用年数 | 外 寸（m） |      |      |
|------|-------------|------|-----|---------|--------|-------------|--------|------|------|
|      |             |      |     |         |        |             | 長さ     | 幅    | 高さ   |
| ワンマン | ① 1 0 6 0 型 | 1編成  | 1両  | 71人     | 71人    | 66年         | 12.8m  | 2.3m | 3.8m |
|      | ② 1 0 8 0 型 | 2編成  | 2両  | 68人     | 136人   | 63年         | 12.0m  | 2.3m | 3.8m |
|      | ③ 1 0 9 0 型 | 7編成  | 7両  | 68人     | 476人   | 60年～62年     | 12.0m  | 2.3m | 3.8m |
|      | ④ 1 2 0 0 型 | 6編成  | 6両  | 69人     | 414人   | 59年         | 12.0m  | 2.3m | 3.8m |
|      | ⑤ 1 3 5 0 型 | 6編成  | 6両  | 69人     | 414人   | 57年         | 12.0m  | 2.3m | 3.8m |
|      | ⑥ 8 2 0 0 型 | 2編成  | 2両  | 70人     | 140人   | 36年         | 12.8m  | 2.4m | 3.9m |
|      | ⑦ 8 5 0 0 型 | 4編成  | 4両  | 72人     | 288人   | 31年～33年     | 12.8m  | 2.4m | 3.9m |
|      | ⑧ 8 8 0 0 型 | 3編成  | 3両  | 72人     | 216人   | 25年～29年     | 13.7m  | 2.4m | 3.9m |
|      | ⑨ 9 2 0 0 型 | 5編成  | 5両  | 72人     | 360人   | 23年～26年     | 13.5m  | 2.4m | 3.9m |
| 連接車  | ⑩ 5 0 0 0 型 | 1編成  | 2両  | 130人    | 130人   | 60年         | 18.4m  | 2.4m | 3.9m |
| 低床車  | ⑪ 9 7 0 0 型 | 5編成  | 10両 | 76人     | 380人   | 17年～20年     | 18.6m  | 2.4m | 3.5m |
|      | ⑫ 0 8 0 0 型 | 2編成  | 4両  | 82人     | 164人   | 9年          | 18.4m  | 2.4m | 3.7m |
|      | ⑬ 0 8 0 3 号 | 1編成  | 2両  | 86人     | 86人    | 3年          | 18.5m  | 2.4m | 3.7m |
| 合計   |             | 45編成 | 54両 | 平均72.8人 | 3,275人 | ※平均42.4年    |        |      |      |

法定耐用年数：13年

低床車両の経済耐用年数：17年※実績平均

①1060型



②1080型



③1090型



④1200型



⑤1350型



⑥8200型



⑦8500型



⑧8800型



⑧8800型



⑨9200型



⑩5000型



⑪9700型



⑫0800型



⑬0803号



# 交通局の現状（軌条の状況）

## ① レール

| 経過年数    | 延長<br>(m) | 割合<br>(%) |
|---------|-----------|-----------|
| 0年～10年  | 2,074     | 17        |
| 11年～20年 | 2,165     | 18        |
| 21年～30年 | 6,290     | 53        |
| 31年～40年 | 932       | 8         |
| 40年以上   | 480       | 4         |
| 合 計     | 11,941    | 100       |

## ② 軌道構造別

| 舗装種別         | 延長<br>(m) | 割合<br>(%) |
|--------------|-----------|-----------|
| 【併用軌道区間】     |           |           |
| 板石           | 3,144     | 26.3      |
| アスファルト       | 2,796     | 23.4      |
| R C 版        | 3,667     | 30.7      |
| コンクリート       | 404       | 3.4       |
| 軌道ブロック       | 696       | 5.8       |
| 芝生           | 885       | 7.4       |
| 【新設軌道（専用）区間】 |           |           |
| コンクリート       | 115       | 1.0       |
| 板石（踏切）       | 40        | 0.3       |
| 舗装なし         | 193       | 1.6       |
| 合 計          | 11,941    | 100       |



## 交通局の現状（電停の状況）

平成22年に熊本市が策定した「電停改良計画」に基づき「バリアフリー新法」の基準に沿った電停改良を行ない、現在11/35電停が整備済である。

国のガイドラインでは、利用者数3,000人／日以上以上の停留場について2020年度末までに整備完了することとなっている。

【H29乗降調査 3,000人/日以上利用する停留場】

- 整備済 熊本駅前、新水前寺駅前、健軍町（上り）、通町筋（上り）
- 未整備 通町筋（下り）、辛島町、水道町、健軍町（下り）



ホームの拡幅・嵩上げ  
 ・有効幅員1.5m以上  
 （車いすの転回が可能）  
 ・超低床車両と段差なく  
 乗降を可能にする

スロープの設置  
 ・勾配5%以下  
 ・視覚障害者誘導用標示  
 （ホームには内方線付）  
 ・手すりの設置

その他  
 ・上屋、照明、ベンチの  
 設置

電停改良計画による整備優先度

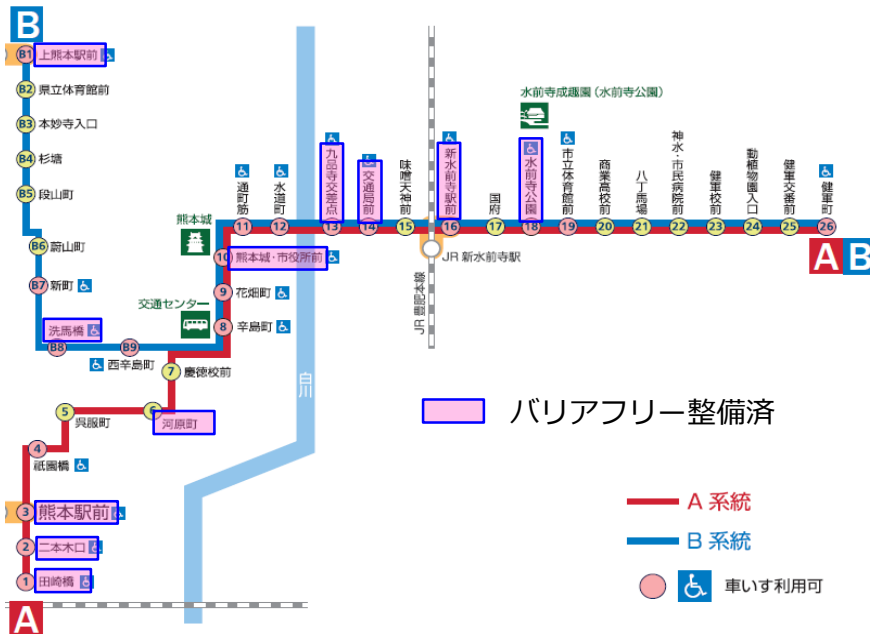
（R1.9月現在）

| ランク | 整備完了                                                                                                                                                                                                                | A                                                                                                                              | B                                                                                                                                       | C                                                                                                                                | D                                                                                                                                 | 計    |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 電停名 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・田崎橋</li> <li>・二本木口</li> <li>・熊本駅前</li> <li>・熊本城市役所前</li> <li>・九品寺交差点</li> <li>・交通局前</li> <li>・新水前寺駅前</li> <li>・市立体育館前</li> <li>・上熊本駅</li> <li>・洗馬橋</li> <li>・河原町</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通町筋</li> <li>・辛島町</li> <li>・動植物園入口</li> <li>・花畑町</li> <li>・杉塚</li> <li>・健軍町</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水前寺公園</li> <li>・神水・市民病院前</li> <li>・味噌天神前</li> <li>・国府</li> <li>・商業高校前</li> <li>・健軍校前</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健軍交番前</li> <li>・県立体育館前</li> <li>・段山町</li> <li>・呉服町</li> <li>・水道町</li> <li>・新町</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・慶徳校前</li> <li>・八丁馬場</li> <li>・本妙寺入口</li> <li>・蔚山町</li> <li>・西辛島町</li> <li>・祇園橋</li> </ul> |      |
| 電停数 | 11                                                                                                                                                                                                                  | 6                                                                                                                              | 6                                                                                                                                       | 6                                                                                                                                | 6                                                                                                                                 | 35   |
| 割合  | 32%                                                                                                                                                                                                                 | 17%                                                                                                                            | 17%                                                                                                                                     | 17%                                                                                                                              | 17%                                                                                                                               | 100% |

- ・利用者数
- ・関連事業の有無
- ・車椅子利用の可否
- ・電停周辺の近隣施設
- ・事業費及び実現性
- ・経過年数

各項目毎に点数化  
 し合計点で評価

整備優先度A～D  
 のランク分け



# 交通局の現状（電柱の状況）

## ①電柱の状況

（平成30年3月31日現在）

| 経過<br>年数 | 10年<br>以下 | 11年<br>～<br>20年 | 21年<br>～<br>30年 | 31年<br>～<br>40年 | 41年<br>～<br>50年 | 51年<br>～<br>60年 | 61年<br>以上 | 不明 | 計<br>(本) |
|----------|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|----|----------|
| 鋼管柱      | 17        | 8               | 9               | 0               | 0               | 0               | 5         | 0  | 39       |
| 鉄 柱      | 4         | 8               | 0               | 0               | 0               | 0               | 32        | 3  | 47       |
| コンクリート柱  | 29        | 45              | 91              | 7               | 6               | 7               | 26        | 6  | 217      |
| その他      | 0         | 0               | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         | 1  | 1        |
| 計        | 50        | 61              | 100             | 7               | 6               | 7               | 63        | 10 | 304      |

【法定耐用年数 40年】

- ・塗装更新期間 20年を基本  
（1本あたり約50万円）
- ・建替更新期間 45年を基本  
（約200万円/本※コンクリート柱の場合）

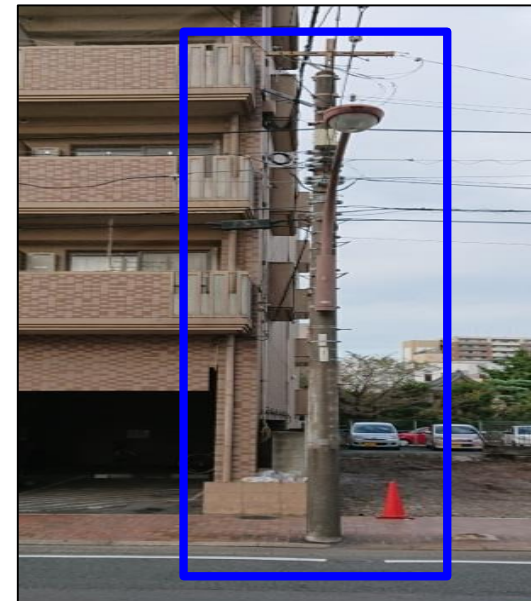
（鋼管柱）



（四脚鉄柱）



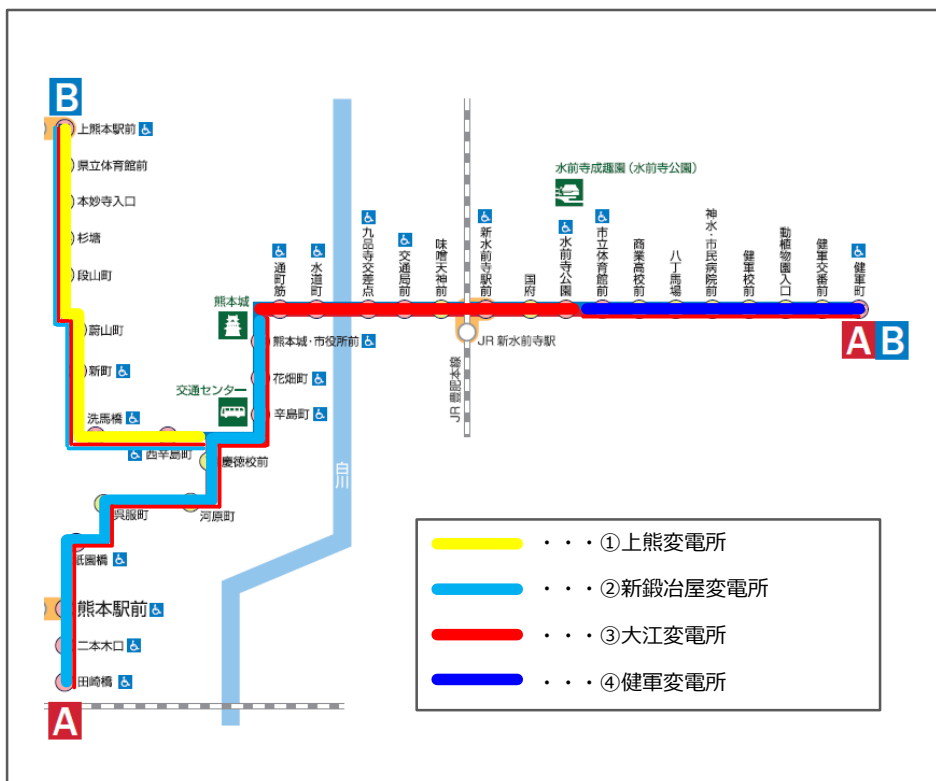
コンクリート柱



# 交通局の現状（変電所の状況）

| 変電所一覧 | 設置年 | 整備費<br>※関連含む | 敷地面積<br>㎡ | 設備面積<br>㎡ | 設備容量  | 台数 | 系統線<br>※メイン  | 系統キロ<br>※メイン | 法定<br>耐用年数 |
|-------|-----|--------------|-----------|-----------|-------|----|--------------|--------------|------------|
| ①上熊本  | H14 | 1.4億         | 工場一部      | 123.3     | 500Kw | 1台 | 上熊本線         | 2.665        | 20年        |
| ②新鍛冶屋 | H26 | 2.5億         | 226.96    | 65.0      | 750Kw | 1台 | 熊本線<br>幹線    | 3.347        |            |
| ③大江   | H19 | 2.3億         | 局舎一部      | 198.7     | 750Kw | 2台 | 水道町線<br>水前寺線 | 2.989        |            |
| ④健軍   | H23 | 0.9億         | 141.59    | 35.1      | 500Kw | 1台 | 健軍線          | 2.94         |            |

※メーカーは全て東芝



①上熊本変電所(上熊本2丁目18-8)



②新鍛冶屋変電所(紺屋今町3-13)



③大江変電所(大江5丁目1-40)



④健軍変電所(湖東1-34)



# 経営状況について

# これまで10年間の経営状況

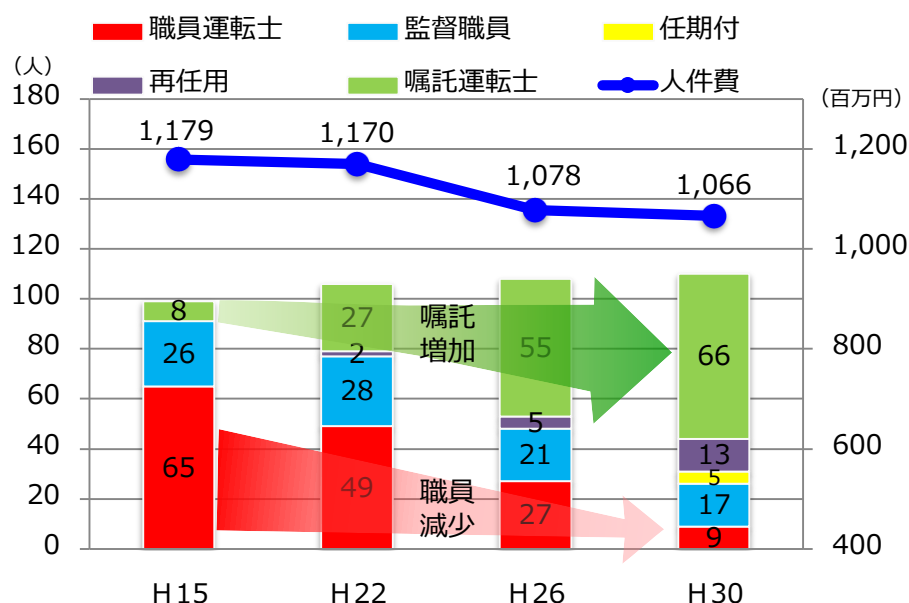
2009年（H21）－2015年（H27）

## （前計画）経営健全化計画

（テーマ） 資金不足解消

- ・ バス事業の移譲
- ・ 退職不補充による嘱託化
- ・ 給与カット
- ・ 経費削減
- ・ 保有資産売却
- ・ 利用促進策推進  
（IC導入・COCORO導入）  
（新水前寺駅結節、系統色分等）
- ・ 運賃改定
- ・ 一般会計補助拡充

・ **バス事業の移譲と人件費削減を中心とした抜本的な経営改革を実施**



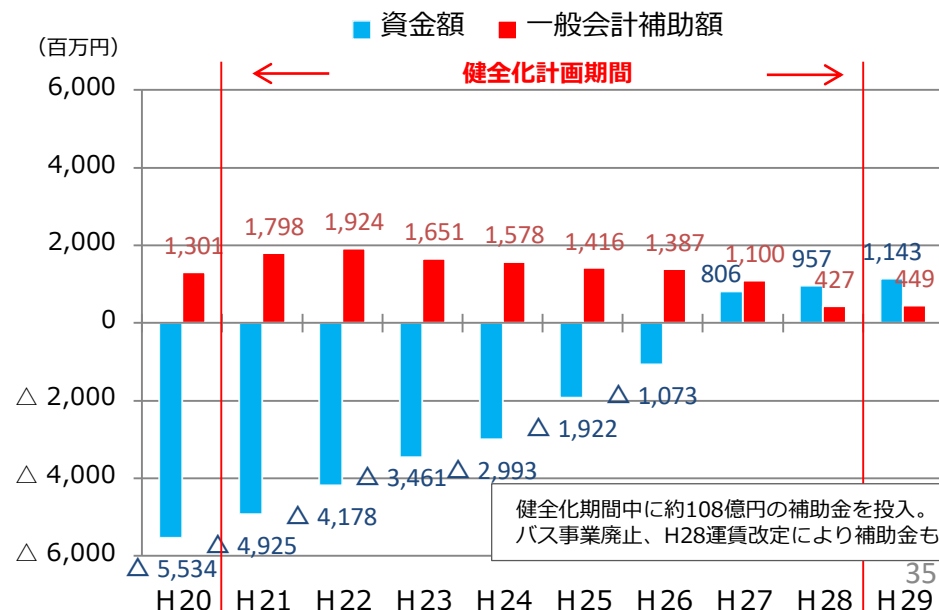
2016年（H28）－2019年（R1）

## （現計画）中期経営収支プラン

（テーマ） 経営基盤の確立

- ・ 現職員体制の維持
- ・ 嘱託運転士の給与体系見直し
- ・ 経費水準の維持
- ・ 長期借入金の償還開始
- ・ 一般会計補助の見直し
- ・ 利用促進策推進  
（連接車復活）  
（ロケーションシステム導入）

・ **前計画を維持し、既存ストックを活用**

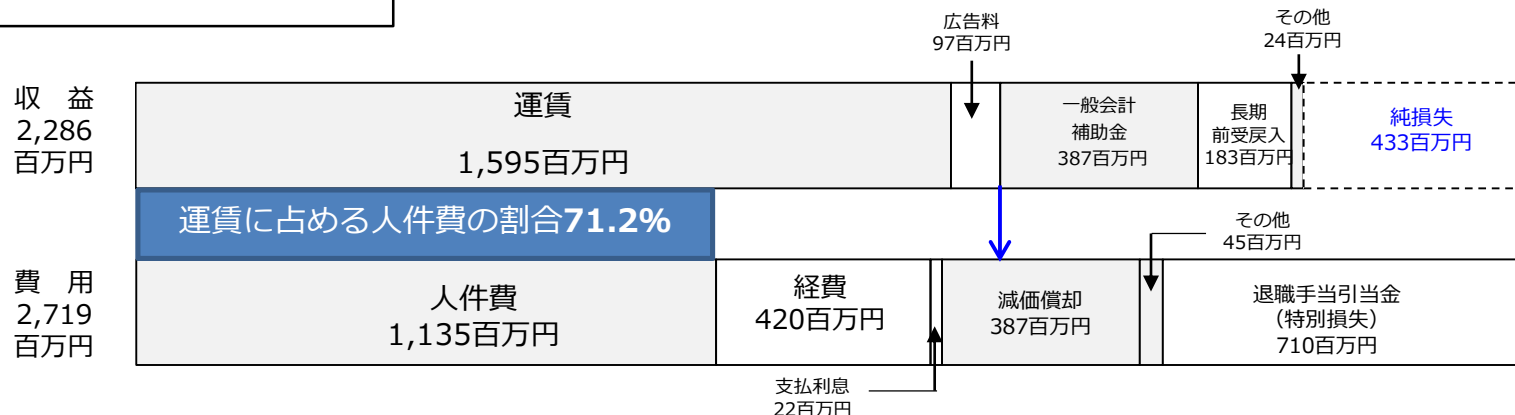


## 直近の経営状況について

### 交通局の現在の自主財源では人件費と経費（動力費、修繕費など）しか賄えない

- ・ 運賃で賄える範囲は人件費（約7割）と動力費、修繕費などの経費（約3割）となっている。

### 2018年度決算のグラフ



交通事業収益的収支（平成22年度～平成30年度）

(単位：百万円)

|      |       | H22年度 | H24年度 | H26年度 | H28年度 | H30年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 経常収支 | 収益的収入 | 2,211 | 2,211 | 2,520 | 2,196 | 2,269 |
|      | 料金収入  | 1,127 | 1,212 | 1,303 | 1,547 | 1,595 |
|      | その他   | 1,084 | 999   | 1,217 | 649   | 674   |
|      | 収益的支出 | 1,925 | 1,866 | 2,062 | 1,956 | 1,968 |
|      | 人件費   | 1,238 | 1,234 | 1,249 | 1,157 | 1,135 |
|      | 経費    | 444   | 416   | 110   | 394   | 420   |
|      | 減価償却費 | 168   | 178   | 337   | 374   | 387   |
|      | その他   | 75    | 38    | 366   | 31    | 26    |
|      | 収支差引  | 286   | 345   | 458   | 240   | 301   |

交通事業貸借対照表（平成30年度）

(単位：百万円)

| 資産 | 固定資産 | 土地    | 1,774        | 負債 | 固定負債（企業債など）  | 3,661 |
|----|------|-------|--------------|----|--------------|-------|
|    |      | 建物    | 628          |    | 流動負債（未払い金など） | 913   |
|    |      | 線路設備  | 2,158        |    | 繰延収益（長期前受金）  | 1,540 |
|    |      | 電路設備  | 481          |    |              |       |
|    |      | 車両    | 638          |    |              |       |
|    |      | 機械装置  | 536          | 資本 | 資本金          | 1,936 |
|    | その他  | 476   | 剰余金（減債積立金など） |    | 451          |       |
|    | 流動資産 | 現金・預金 | 1,164        |    |              |       |
|    |      | 未収金   | 643          |    |              |       |
|    |      | その他   | 3            |    |              |       |
| 合計 |      |       | 8,501        | 合計 |              | 8,501 |

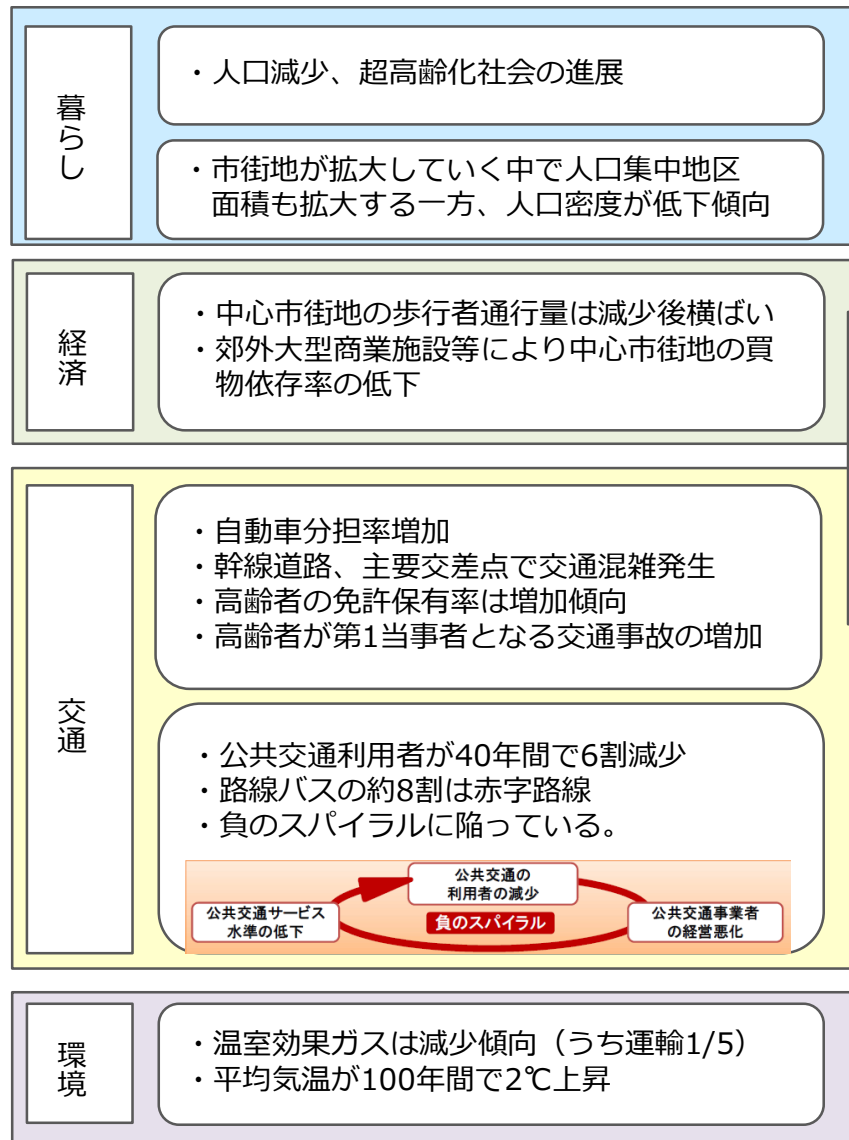
# 市電の課題

- 車両・施設等の老朽化
- 車両・電停のバリアフリー化
- 安全対策や輸送力の強化
- 乗務員の安定的な確保と技術の継承
- 収支採算性の確保

# 市電の特性と使命について

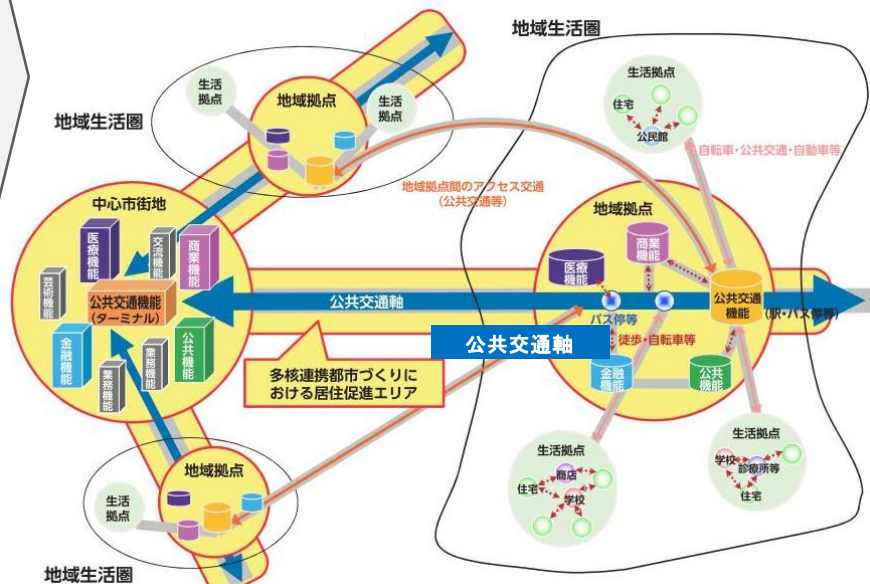
# 市電の特性と使命

## 1 熊本市の目指す公共交通の将来の姿



人口減少・超高齢社会に対応した  
だれもが移動しやすく暮らしやすい都市

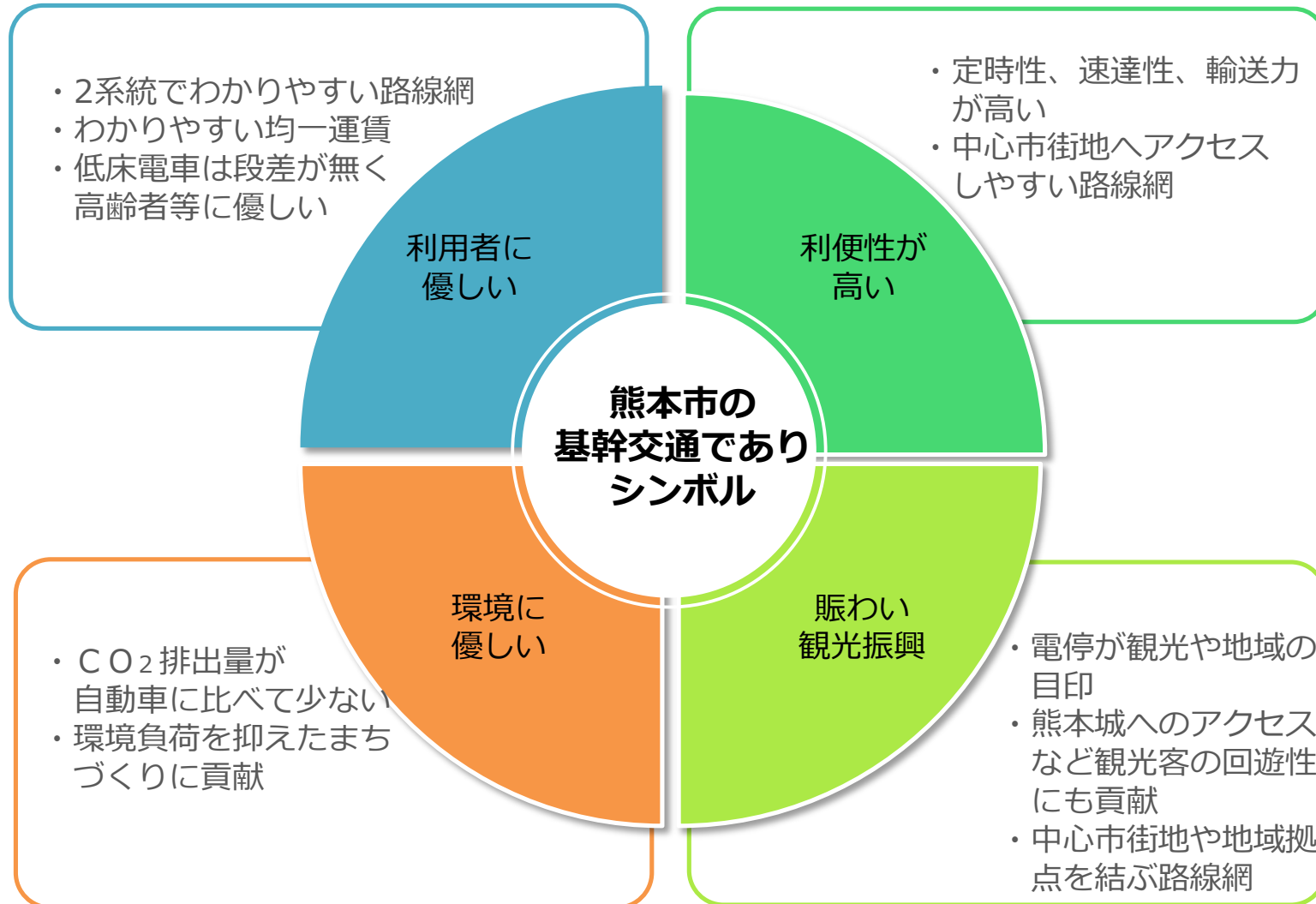
高度な都市機能が集積した**中心市街地**と日常生活に必要なサービスが整う**地域拠点**を**利便性の高い公共交通**などで結ぶ  
『多核連携都市の形成』を促進



目指す公共交通の将来像

誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通

## 2 市電の特性



# (まとめ) 熊本市における路面電車の役割

(移動を支える、多核連携都市への貢献、まちの賑わい創出、環境改善や災害に強い都市基盤への貢献)

## 路面電車の特性

### 利用者に優しい公共交通

- ・わかりやすい路線（2系統）・運賃（均一料金）
- ・高齢者等に優しい（低床車両）

### 利便性の高い公共交通

- ・バスと比べ、定時性・速達性・輸送力で優位
- ・熊本地震（本震）3日後には全線運行
- ・全路線が中心市街地とアクセス

### 観光振興やまちの賑わいに貢献

- ・中心市街地や地域拠点と結節
- ・観光や地域のランドマークに電停が設定
- ・沿線イベント時は臨時便等柔軟に対応

### 環境に優しい

- ・CO2排出量が少ない（自動車1/5）
- ・電気が動力であり、有害な排気ガスは0

役割を踏まえた取り組み

特性を伸ばす取り組み

## 取組方針

課題を解決する取り組み

ニーズに応える取り組み

## 交通局の現状・課題

### 車両・施設の老朽化対応

- ・車両1編成平均使用年数が約42年（法定13年）
- ・軌条敷設から21年以上の延長が6割（法定20年）

### バリアフリー新法への対応（努力義務）

- ・適合電停数 3/6電停
- ・適合車両数 16両/54両（30%）

### 乗務員不足・人材育成

- ・現行ダイヤに対する必要な乗務員が不足（超勤対応）
- ・年2回の運転士募集に対する応募倍率が年々低下
- ・技工職員等の人材育成と技術継承が必要

### 安全対策の強化・輸送力の強化

- ・全国軌道事業者の中で事故件数が一番多い
- ・朝ラッシュ時に積み残しが発生

### 収支採算性の確保

- ・2.6億円の黒字（H29決算）であるが、基準外の一般会計補助金約3億円あり

## 利用者ニーズ（改善要望が多い項目）

- ①運行本数の増加
- ②他の公共交通機関との乗り継ぎの利便性向上
- ③路線の延長もしくは新設

- ④車両・電停のバリアフリー化等利便性の向上
- ⑤時刻表・運行状況などの情報提供サービスの向上
- ⑥各商店街・観光施設との協働企画の展開